

**製品名: HINT1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM85988**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:4000,IHC 1:100-1:500,ICC 1:25-1:50,FC 1:25-1:50
分子量	13.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HINT1
別名	Histidine triad nucleotide-binding protein 1, 3---, Adenosine 5'-monophosphoramidase, Protein kinase C inhibitor 1, Protein kinase C-interacting protein 1, PKCI-1, HINT1, HINT, PKCI1, PRKCNH1
遺伝子 ID	3094.0
SwissProt ID	P49773
免疫原	この HINT1 抗体は、ヒト HINT1 の組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されません。

## 背景

アデノシン 5'モノホスホラミデート (AMP-NH<sub>2</sub>)、アデノシン 5'モノホスホルフォリデート (AMP-モルフォリデート)、グアノシン 5'モノホスホルフォリデート (GMP-モルフォリデート) など、リン酸基を1つ有するプリンヌクレオチドホスホラミデートを加水分解します。リジン tRNA リガーゼによって生成されるリシル AMP (AMP-N-ε- (N-α-アセチルリジンメチルエステル))、Met-AMP、His-AMP、Asp-AMP、リシル GMP (GMP-N-ε- (N-α-アセチルリジンメチルエステル))、AMP-N-アラニンメチルエステルも加水分解します。アデノシン 5'-O-ホスホロチオエートおよびグアノシン 5'-O-ホスホロチオエートを対応するヌクレオチド 5'-O-リン酸に変換し、同時に硫化水素を放出する。さらに、LEF1/TCF1-CTNNB1 複合体および MITF と CTNNB1 との複合体による転写活性化を調節する足場タンパク質として機能する。p53/TP53 レベルおよび p53/TP53 を介したアポトーシスを調節する。SCF (SKP2-CUL1-F-box タンパク質) E3 ユビキチン-タンパク質リガーゼ複合体による標的タンパク質のプロテアソーム分解を調節する。

## 研究分野

アポトーシス

## 画像データ

全レーン: 抗 HINT1 抗体 (1:4000 希釈)

